

講座紹介

講座名	<p align="center">「自分の衛星をエンジニアと一緒に考えよう」 by 円陣スペースエンジニアリングチーム</p>	
内容	<p>人工衛星には地球観測衛星や、通信放送衛星、科学衛星など色々な種類があります。その衛星から送られてくる情報は、天気予報やテレビ中継、GPSなどの形で私たちの毎日の生活に役立っています。もし、自分の人工衛星を作れるならどんな種類の何に役立つ人工衛星を作りたいですか？先進の技術をもったエンジニアが講師となってあなたの人工衛星をナビゲートします。この講座には特別講師として九州大学大学院で宇宙工学を教えている花田俊也教授も登場。講座の最後には金属プレートでできた特製の受講認定書が渡されます。</p>	
日にち	<p>1回目 2020年12月29日(火) 2回目 2021年1月4日(月)</p>	
時間	<p>14:00～(講座は約45分)</p>	
対象	<p>1回目 小学校高学年～中学生(推奨) 2回目 中学生～高校生(推奨)</p>	
定員	<p>18席</p>	
講座料	<p>無料(展覧会へご入場されている方が対象です。講座のみは受けられません。)</p>	
参加方法	<p>事前予約制 ※ 予約フォームから事前にお申込みをお願いします。 ※ 新型コロナウイルス感染予防のため、当日はマスク着用、手指の消毒のご協力をお願いいたします。講座の前に検温をさせていただきます。体調のすぐれない方はご来場をお控えください。</p>	
講師	<p>NPO 法人円陣スペースエンジニアリングチーム (e-SET) 講師：當房 睦仁 (e-SET 理事長 / 株式会社睦美化成代表取締役社長) 特別講師：花田 俊也 教授 (九州大学大学院工学研究院航空宇宙工学部門)</p>	
紹介		<p>地元の産業を盛り上げたいという想いを強く持つ久留米・筑後地域のものづくり企業の若手が集まり、当時まだ挑戦する企業が少なかった「宇宙開発」で新しいビジネスチャンスの可能性を求めて生まれたのがNPO法人「円陣スペースエンジニアリングチーム(e-SET)」です。2009年から九州大学等の衛星開発プロジェクトに参加しながら着実に宇宙に通用する技術を磨き続け、現在はQPS研究所の小型レーダー衛星の開発に欠かせないトップエンジニア集団です。</p>